



甲辰年が始まりました。元旦は特別に気持ちがきりっとするものです。今年は1月1日夕刻に能登半島を中心とした大きな地震が起き、日本国中を震撼させました。そのような日に襲ってきた天災。被災された方々の安全と地域の一日も早い復興をお祈りします。

新年の俳句講師派遣事業が始まりました。訪問した学校に、「辰」「かるた」「獅子舞」「松飾り」など、お正月らしい掲示物も見られ、新年らしさを感じました。

初授業は小学校1年生のクラスでした。1年生に「冬休みにしたこと」を聞いてみました。「お正月」「たこあげ」「はつもうで」「おみくじひいた」「りんごあめたべた」「おじいちゃんち行った」「お年玉もらった」「りょこういった」「おせちりょうりをたべた」等々、楽しいことがいっぱいあったことが伝わってきました。

「お節料理は『せちりょうり』という5音になります」「お正月にひくおみくじは『はつみくじ』といって俳句に便利な5音になります」等、ちょっとした工夫を知らせたり、「お正月みんなで食べた節料理」とすると季語が重なってしまったりすることを伝えたりしながら、俳句作りをしていきました。

1年生の作った俳句を紹介します。

『お正月ろうかつめたいじいちゃんち』
 『まつぎかうしいっぱいたべたいお正月』
 『えびのかわむいて丸のみせちりょうり』
 『クレパスでりゅうの絵かいたたこづくり』
 『おとうとたここうえんでたこあげる』
 『かいだんでころびそうだよはつもうで』
 『はつもうでりんごあめかうかえり道』
 『はつもうでなむなむしながら前すすむ』
 『けっこんはまだまだこないはつみくじ』
 『マンションのエントランスでもちをつく』



☆1年生の作品のため、仮名表記になっています。指折りながら鑑賞いただけましたら幸いです。